OB 紹介

中国ジェイアールバス㈱　運輸部・運輸課
山谷義貴さん：平成 20 年度入学生（数理情報科学プログラム）

今回のOBは中国ジェイアールバス株式会社広島支社運輸部・運輸課で働いていらっしゃる山谷義貴さんです。

○仕事内容

私が働いている中国ジェイアールバス株式会社は、JR西日本グループのバス会社ですや路線バス、遠足や団体旅行で使うような貸切バスを運行しています。身近なところだと、広島駅周辺から、東京行きや大阪行きの高速バス、広島空港センター行きの「グリーンフェニックス」、西の行きの路線バスなども走っているので、大学がりでも見覚えがあるのではないでしょうか。のドさて、バス会社の仕事というと、どんなもイ社思いつきますか？　バスの運転手とかバスガ会、というのは想像しやすいと思いますが、バスの本社で、しかも運輸部運輸課と言われてなかなかイメージがしづらいかもしれません。バス（一般的に関わ乗合バスや路線バスなどを運行しています。運輸課という部署は高速バスや乗合バスに関して「乗合バス」と呼ばれるまちに全体的な運行区間や仕事をしている部署で、私はそんな運行状況のとりまとめを主にやって出て、それの運行状況の「とりまとめ」というのは具体的に乗合バス事業について立つ事業で乗路、便数、キロ程などを事前に届け出て認可がもらえて初めて運行する上経路に対して認可がもらえるを得ないに対して、届け出るを得ないす。そして、基本的には、その届け出通行止めしなくてはなりません。でも実際には通行止めな、その届け出た内容を変更せざるをえないわやお盆ので、その届け出た内容を変更せざるをえないわや場もあります。「台風で高速道路が通行止めになった」、「大雪でなったので一般道に迂回した」、「G、「大雪でUターンラッシュに対応するため、急遽バスを3台に増やしを得ず運走らせる高速バスを3台に増やしたものの、記録に残安全運行に支障が出そうなので、届出通休止した」などなど……。その変更点のったところキロ程について、最終的には「合計○○キロ増減がした」といった仕の増減が運行すれば走行キロは何キロ増えた」といりに運行すれば走行キロは何キロ増えた」といが、こういった事情でそれぞれ年度ごとに交通大臣あって、最終的な走行キロは両キロ程度ごとに交通大臣う形に収まります。こうした数値は「実車走行キロ」として国集計され、「実車走行キロ」として国に報告します。

例として台風や大雪を挙げてみましたが、こういった悪天候のときって、バスが運んでいるんですよね。バスが何事もなく予定通り走ることとは、バス会社に勤める立場としてできることとは、バス会社に勤める立場としてできることすごく嬉しいことだし、自分の仕事がすごく嬉しいことだし、自分の仕事がすごく仕事が増えたりして、ものすごく仕事が増えないという意味でもやっぱり一番安心できる、何かの形で、と思います（笑）。

○この業界を選んだ理由

もともと旅行するのが好きなので、旅行に関わる仕事がしたいとは思っていました。そうした人の動きを出迎えたり、そうした人を出迎えたりすることにも関心があり、地域を活性化させることにも関心があり、鉄道会社やバス会社、旅行会社のようとして、鉄道会社やバス会社、旅行会社のような仕事に旅行にと考え、今の仕事を選びました。

○仕事のやりがい

自分の担当したことが何かの形となってお客様を実際に移動させる核となる仕事に携わった人の動きを通じてなお客様に触れる機会があったとき、大きなやりがいを感じます。現在1年生の皆さんが広島大学に入学されてきた「BEACONプロジェクト」するとき、生協から送られてきた「BEACONプロジェクト」するとき、生協から送られてきた「BEACONプロジェクト」するとき、生協から送られ

ている先輩の
ら回りをし何を突っ込ま
て持ち、上司からているんです
想いや熱意を持っるし言葉で返っていうのは、
姿は凛々しく見え分の仕事に臨む々感じます。
れても、的確に自って仕……と日
よね。『想い』を持になぁ
こういうことなん
○大学時代の学び
私の在学中は理情望のゼミで、コンピュータ
て、そのうちの数本先生題についてした。でも、主
していました。森という問なっていま文化プログラム
ン問い合わせ」とを行じて地域充生の「日本環
のプログラミング攻とた。淺野生ュータ地域研
専攻とは別に準専まし工の「コンピ
の授業も受けて谷先生。
境地誌」とか、高です。
究」とか。懐かしい
○就職活動の苦労
私が就職活動を、多くを減らし、そんな中で就
震災が起きた年は人数女でした。だと感じたの
しずらしたり採用で大変上で大切て観光地を訪
た動きがあったのていく間を作るとか、自分な
職活動を長く続よっと映ってみる向き合っていく
は、行った先でちょっとフェにと上手くコ
ねてみるとか、カフェに就活」
りに楽しみながら
ことですね。
○大学時代打ち込んだこと
飛翔の編集委員長学に来たも4年間所属
それに加えて、広」という頃、実て学生にガイ
「キャンパスガイド」3年生に参加しそうだなと
していました。高校ツアーあって、楽好きで、地域
スガイド」のガイドとが。「旅行がるから、キャ
ドをしてもらったですも関心があ確なつながり
思ったのがきっかけとにと」という明えば、大学時
を活性化させるこう！れど、今思
ンパスガイドをやろいけ
があったわけじゃな

ど
動ってほとの頃か
んだ活ですよね。あ広報
んでガイドなどのたい
つながっていく翔や」を活性化さ思いも
わったり、飛環境ていたんだと
て身の回りの経験
動の魅力に若旅行だけで、国内入れ
○大学時代の学時代す。特に思いさっ
実は、大ていさみに青春18を。北
べてを訪問しる夏休った時のこの山
大学3年生のなで秋田県までと計
かけて北海道県かたおばちゃ程の
う途中、宮城合わせこれからの日々その
列車で乗り合とかこす。そしたら
出身地のことんで何かお土産
ろいろと話し、「になるとよくさっ
駅で降りる時物に握らせてくだ知り
げたいけど、券を入る中で人とたく
て言って、千円行すした経験が形で
ね。「自分も勧たいにもこういうりが
切にしてもらなたいましたが、お行っ
ら、それをあげりし旅行すると、品がで
よって。ビジ人でも、いろんな計
きました。一会って
の経
ろんな人と出ね。
らいいんですれている大学時代とも
○今に活かさて3年いると実感す。で
まだ入社しかせ直なところで用状況
での経験が活が正路線ごとの利たん
かなかないのへの路るようにな直接
月から高速バ当すの学びが線の利
況の分析を担科学部。特定の路る背
こには、総合ます的に伸びていず（自
ずだと思って常動きがあるは、大阪
前年に対してかの効果だとかション
の地域での何の遷宅新アトラク
と、出雲大社SJ
のハルカス」や